

## 平成26年度研究科横断型教育プログラム（Bタイプ）授業科目

開講方式	Bタイプ (特別開講型)	研究科等名	文学研究科	横断区分	文理横断型	開講場所	吉田キャンパスにて開講予定		
授業科目名 (英訳)	論理学上級 II (Advanced logic II)			講義担当者 所属・氏名	文学研究科 伊勢田哲治 東北大学理学研究科 村上祐子				
配当学年	修士 博士後期	コマ数	5コマ	開講期	前期	曜時 限	9月17日(水) -19日(金) 3限~4限 (13:00-16:15) (予定)	授業形態	講義・演習
〔授業の概要・目的〕									
<p>20世紀の分析哲学を含む哲学理論の展開には非古典論理学が欠かせない。この分野の専門家である村上祐子氏をゲストスピーカーとして招き、様相論理の技術的側面を学びながら研究史を追うことで、現在の非古典論理学の枠組みの理解を深めることと、個別体系の扱いについてのスキルを身につけることを狙いとする。</p> <p>【研究科横断型教育の概要・目的】          数理的手法による哲学理論の展開の一例を学び、哲学の自然化の流れについての理解を深める。          また、形式意味論や計算機科学を専門とする院生には古典的テクニクに触れる機会を与える。</p>									
〔授業計画と内容〕									
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ノーマルな様相論理体系と関係意味論 (9/17 村上祐子)</li> <li>2. 様相論理の完全性 (9/17 村上祐子)</li> <li>3-4. 不完全な様相論理体系と一般化意味論 (9/18 村上祐子)</li> <li>5. 一般化意味論・近傍意味論とクラシカルな様相論理体系 (9/19 村上祐子)</li> </ol>									
〔履修要件〕									
古典命題論理・1階述語論理(それぞれ完全性定理まで)の履修済または自習済。									
〔学修証授与の要件〕									
授業への積極的な参加とレポートの総合評価により修了証を授与する。修了証は全回終了後担当者が要件を確認したのち授与する。									
〔教科書〕									
なし。									
〔参考書等〕									
教材をオンラインで公開する。									
〔その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)〕									
哲学(特に分析哲学)・形式言語学・計算機科学を専門とする大学院生以上の履修を勧める。矢田部担当科目を同時に履修することを強く勧める。また、授業はオンライン配信する予定である。									